

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
言語文化	第一学習社「高等学校 言語文化」	2	工業科全科 1年

### 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
---------	--

### 2 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査
1学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治拾遺物語「児のそら寝」</li> <li>・訓読に親しむ（一）</li> <li>・訓読に親しむ（二）（三）</li> <li>・なよ竹のかぐや姫</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の世界に親しむために古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解する。</li> </ul>	中間
		5		
		6		期末
		7		
2学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢物語「筒井筒」</li> <li>・唐詩の世界</li> <li>・「狐借虎威」</li> <li>・『枕草子』『中納言参りたまひて』</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する力を身につけている。</li> </ul>	中間
		9		
		10		期末
		11		
		12		
3学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平家物語「木曾の最後」</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持ち、表現する力を身につける。</li> </ul>	学年末
		2		
		3		

### 3 評価規準及び評価方法

#### (1) 評価規準

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。</li> <li>・古典の世界に親しむために古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使う力を身につけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する力を身につけている。</li> <li>・作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持ち、表現する力を身につけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して社会に関わろうとしている。</li> </ul>

#### (2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テストおよび定期テスト。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト・グループ学習・評価カード等。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察・相互評価</li> </ul>

### 4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<p>普通の授業では予習復習を欠かさず、主体的に学習に取り組むこと。また、日本の言語文化に関心を持ち、授業で取り上げた作品や関連の書籍を調べるなど、豊かな読書生活を送ろう。</p>
--